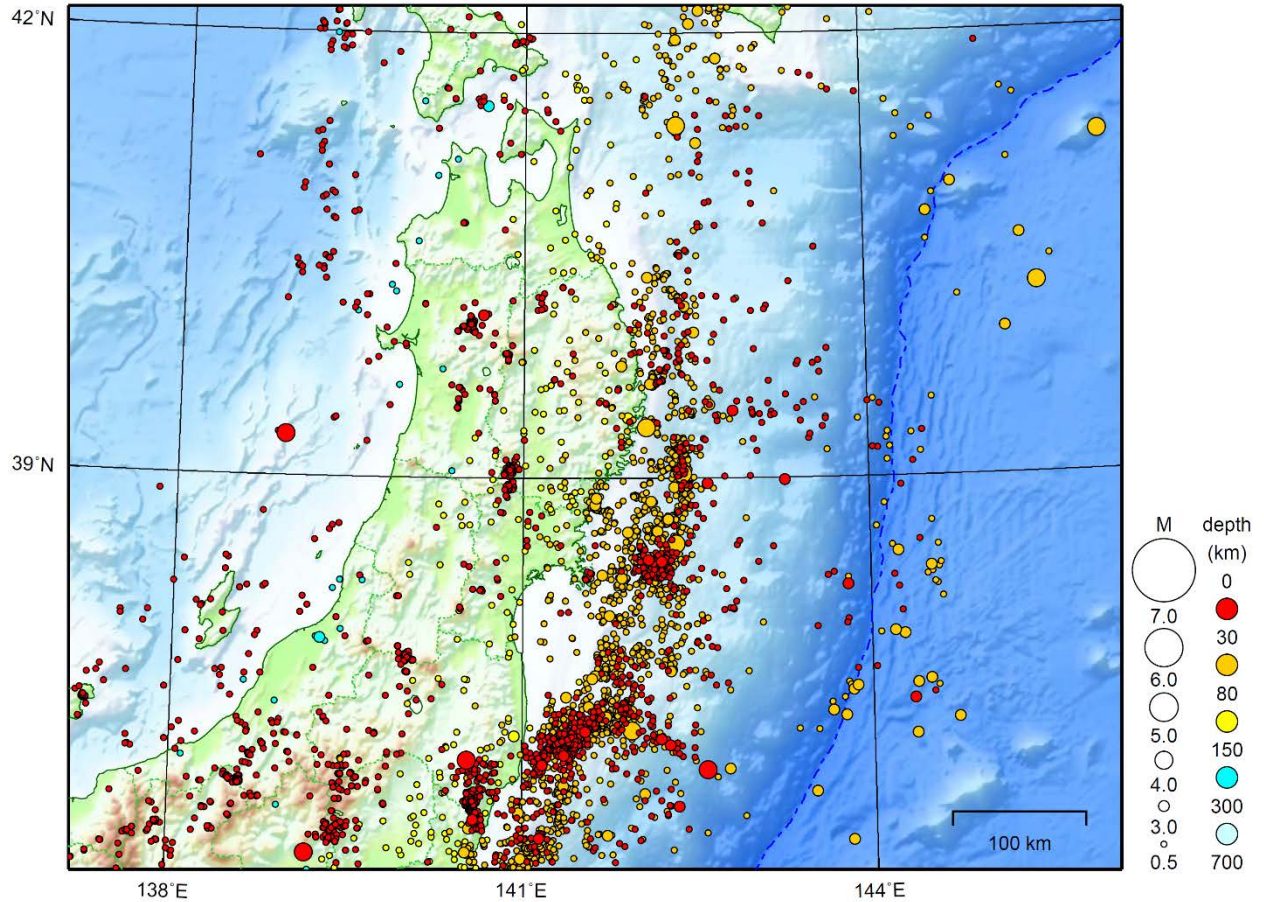


東北地方

2018/06/01 00:00 ~ 2018/06/30 24:00

N=4265



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

特に目立った地震活動はなかった。

(上記期間外)

7月2日に青森県東方沖で M4.9 の地震（最大震度 4）が発生した。

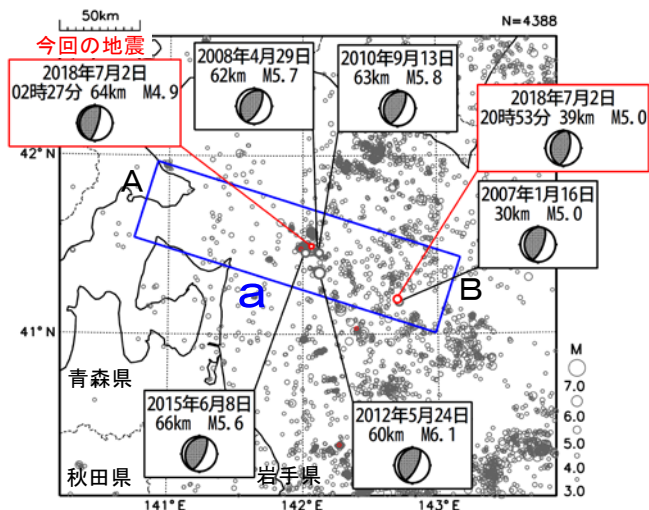
7月2日に青森県東方沖で M5.0 の地震（最大震度 3）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

7月2日02時27分 青森県東方沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2018年7月2日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)
2018年7月に発生した地震を○で表示
図中の発震機構はCMT解

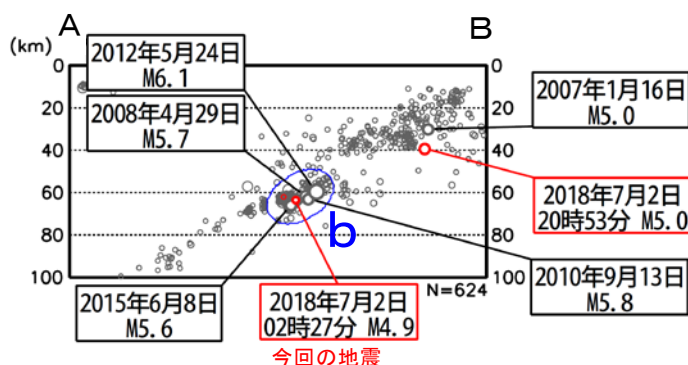


2018年7月2日02時27分に青森県東方沖の深さ64kmで $M4.9$ の地震 (最大震度4) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

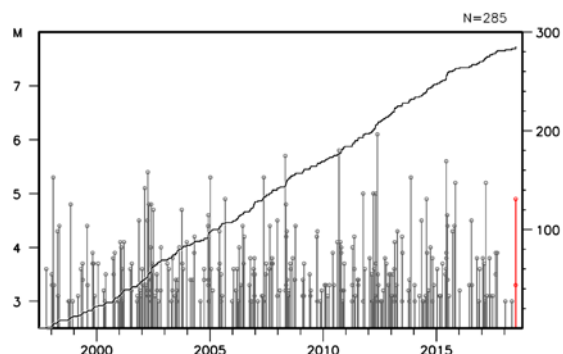
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、2012年5月24日に $M6.1$ の地震 (最大震度5強) が発生するなど、 $M5.0$ 以上の地震が15回発生している。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、「1968年十勝沖地震」 ($M7.9$ 、最大震度5) により、死者52人、負傷者330人、住家全壊673棟等の被害が生じる (被害は「日本被害地震総覧」による) など、 $M7.0$ 以上の地震が6回発生している。

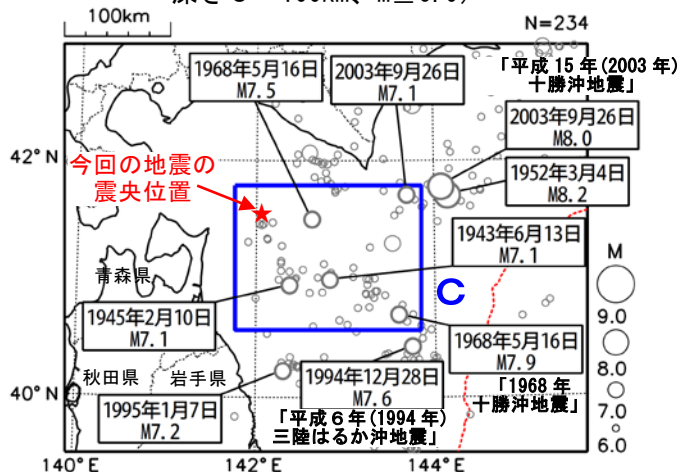
領域a内の断面図 (A-B投影)



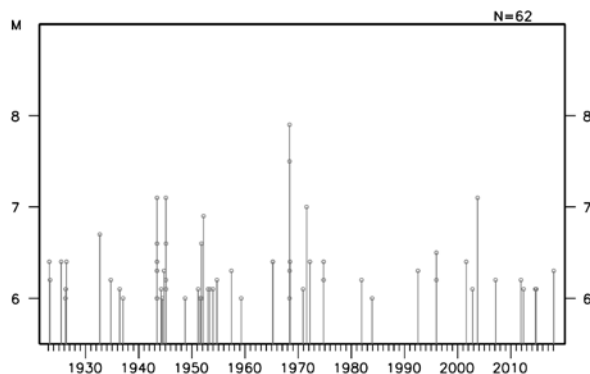
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1923年1月1日～2018年7月2日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)

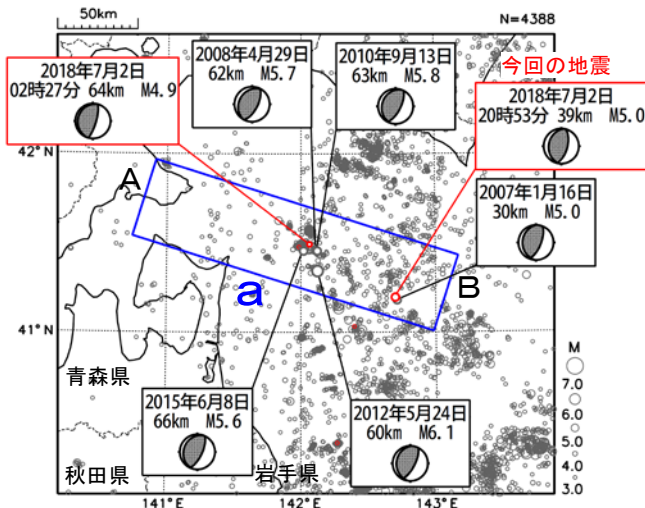


領域c内のM-T図



7月2日 20時53分 青森県東方沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2018年7月2日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)
2018年7月に発生した地震を○で表示
図中の発震機構はCMT解

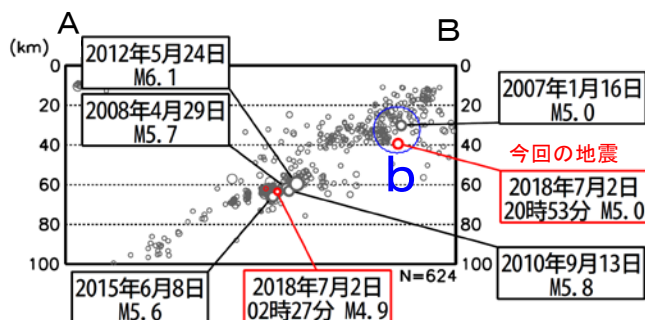


2018年7月2日 20時53分に青森県東方沖の深さ39kmでM5.0の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

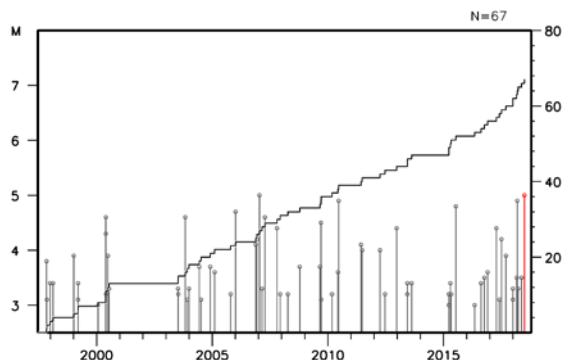
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2007年1月16日にM5.0の地震(最大震度2)が発生するなど、M4.0以上の地震が時々発生している。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、「1968年十勝沖地震」(M7.9、最大震度5)により、死者52人、負傷者330人、住家全壊673棟等の被害が生じる(被害は「日本被害地震総覧」による)など、M7.0以上の地震が6回発生している。

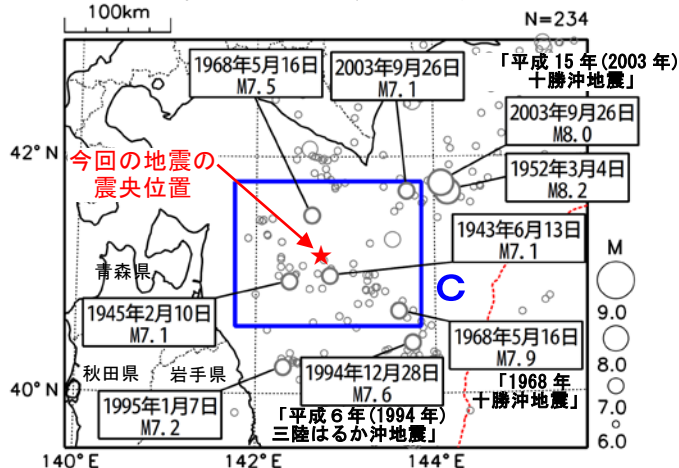
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1923年1月1日～2018年7月2日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図

